



蓮田市長 山口 京子氏

## 市長のメッセージ

蓮田市は、埼玉県東部に位置し、東京都心部まで約40kmの距離にありながら、豊かな自然に恵まれ利便性と居住性の両方を兼ね備えている街です。昭和47年に市制施行し、昨年、市制施行50周年を迎えました。

近年では、東北自動車道蓮田サービスエリア(上り線)に<sup>パサール</sup>蓮田がオープンし、スマートインターチェンジ(上り線)の開通、蓮田駅西口行政センターのオープン、史跡黒浜貝塚の供用開始がありました。

引き続き、恵まれた立地条件を生かし、人と自然を思いやる「蓮田共生」のまちづくりに取り組んでいます。

## はじめに

蓮田市は東京都心から40km圏内、埼玉県の東部に位置し、周囲をさいたま市、上尾市、伊奈町、桶川市、久喜市、白岡市と接している。細長い形をしており、面積は27.28km<sup>2</sup>で人口は6万人を超えている。江戸時代、見沼代用水が引かれ、稲作が盛んとなり、さらに、明治時代に蓮田駅が完成したことで、大きく発展した。

交通についてはJR蓮田駅から、上野東京ラインで東京駅まで約45分、湘南新宿ラインで新宿駅まで約40分でそれぞれ直通運転されている。道路は、幹線道路を軸に交通アクセスは良好。東北自動車道の蓮田サービスエリアにはスマートインターチェンジ(以下、IC)が設置されており、圏央道の桶川加納ICや白岡菖蒲ICも近く、交通利便性は高い。

一方、元荒川や綾瀬川、見沼代用水などの豊富な水資源に恵まれており、黒浜沼や山ノ神沼などの貴重な水辺空間もある。見沼代用水沿いには、サイクリングやウォーキングを楽しむことができる緑のヘルシーロードが整備されているため、水と緑に囲まれた田園空間を楽しむことができる。

なんでもかなう魅力あふれる蓮田市。市のイメージを表すキャッチコピーは「とかいなかNo.1」である。

## 国指定史跡 黒浜貝塚

史跡黒浜貝塚は約7000年前から5000年前の縄

文時代前期の貝塚を伴う集落遺跡。史跡内には、谷を挟んで宿浦のムラと椿山のムラの2つのムラが存在していた。宿浦のムラでは、窪地状の広場を囲むように円形に並ぶ住居跡や貝塚が、椿山のムラでは住居跡が確認されている。当時の蓮田市内には海が入り込み、2つのムラの間の谷には小川が流れていたことが確認されている。

黒浜貝塚は、関東地方を中心に分布した黒浜式土器の標式遺跡として1975年に県史跡に指定され、その後の詳細確認調査の成果と豊かな自然環境が残されていることから、国史跡の指定を受けた。市では、2015年度から5つのエリアを設けて、ムラの周辺に広がっていた森や当時の波打ち際など縄文時代の景観を復元する整備工事を実施し、本年4月に全面供用を開始した。史跡内のARポイントでアプリを利用するとスマートフォンなどを通して縄文時代の景観やくらしなどを見ることができ、来る人を縄文時代に



史跡黒浜貝塚

## 蓮田市概要

人口(2023年10月1日現在)	61,322人
世帯数(同上)	28,341世帯
平均年齢(2023年1月1日現在)	49.6歳
面積	27.28km <sup>2</sup>
製造業事業所数(経済構造実態調査)	84所
製造品出荷額等(同上)	1,545.7億円
卸・小売業事業所数(経済センサス)	301店
商品販売額(同上)	748.3億円
公共下水道普及率	74.4%
舗装率	67.4%

資料:「令和4年埼玉県統計年鑑」ほか



## 主な交通機関

- JR宇都宮線 蓮田駅
- 東北自動車道 蓮田スマートIC(上り線)から市役所まで約2.5km  
蓮田スマートIC(下り線)から市役所まで約1km

いざなう場所となっている。また、史跡黒浜貝塚に隣接する蓮田市文化財展示館では史跡内から見つかった土器などを見学することができ、大型タッチモニターによる解説の視聴やVRによる縄文海進(海水の陸地への侵入)などの体験もできる。

## ✨ 蓮田駅西口行政センター

JR蓮田駅西口の再開発事業の一つとして2020年に完成した診療所や住居などからなる複合ビル「プレックス蓮田」に、蓮田駅西口行政センターが開設された。同センターは、市役所の出先機関として、行政サービスコーナー、オープンギャラリー、会議室やクッキングルームなどの貸出施設、蓮田地域包括支援センター、子育てサポートコーナー「プレックス・キッズ」が入る複合施設となっており、多くの人に利用されている。

オープンギャラリーは、絵画の展示会などに利用されるが、待ち合わせや休憩の場としても使われている。蓮田地域包括支援センターは、地域で暮らす高齢者の総合相談窓口として、介護・福祉・健康などさまざまな側面からサポートしている。「プレックス・キッズ」は、「子育てひろば」、「一時預かり」、「子育てコンシェルジュ」、「子育て世代包括支援センター」、「ファミリー・サポート・センター」、「社会教育指導員」からなり、妊娠から出産、子育ての総合窓口として様々な機能を備え、住民が利用しやすい施設となっている。

## ✨ 進むスマートIC、サービスエリアの整備

蓮田スマートICは、2012年に東京方面への入口と、東京方面からの出口が車長6メートル以下の普通車対応で開設されたが、2022年に宇都宮方面からの出口を開設するとともに、東京方面への入口を移設し、上り線では、車長12メートル以下全車種の通行が可能となった。今後、宇都宮方面への入口の新設、東京方面からの出口の移設により全ての出入り口で、車長12メートル以下の通行が可能となるフル化が計画されている。

また、NEXCO東日本最大級のサービスエリア(以下、SA)となる蓮田SA(上り線)が2019年にオープンした(表紙写真)。SA内の商業施設「Pasar蓮田」<sup>パサール</sup>には、青果、精肉、鮮魚の生鮮ゾーンもあり、一般道からもアクセスできる。蓮田駅から無料のシャトルバスも運行されており、多くの近隣住民も飲食や買い物で利用している。(吉嶺暢嗣)



蓮田駅西口行政センターが入るプレックス蓮田